

問題を解決できるスキルを目指す方々へ！

IEr養成 入門コース

3密に

配慮して実施します



日本インダストリアル・エンジニアリング協会

日程 2023年3月22日(水)、27日(月)、28日(火)、29日(水) 計4日間

会場 生産性本部ビル(東京・赤坂近辺) + オンライン

講師 成蹊大学 名誉教授 渡邊 一衛 氏、福島大学 准教授 笥 宗徳 氏

対象 若手エンジニア、生産革新・改善活動のリーダー、現場監督者

◆ポイント◆

- ★ 将来のプロフェッショナルなIErを育成するための入門として、作業や工程における問題点を解決できます
- ★ 単なる講義による知識習得ではなく演習と事例により分かり易く体得します
- ★ 最終日に「修了証」を授与します

◆オンラインと対面式(会場)で開催◆

本コースはIE手法を駆使して模擬作業を改善する
グループ演習により**IE手法を体得**するのが
特徴です。

感染リスクを抑えるために

座学はオンラインでも受講可能

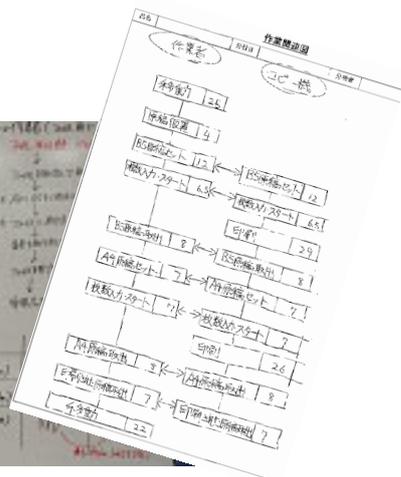
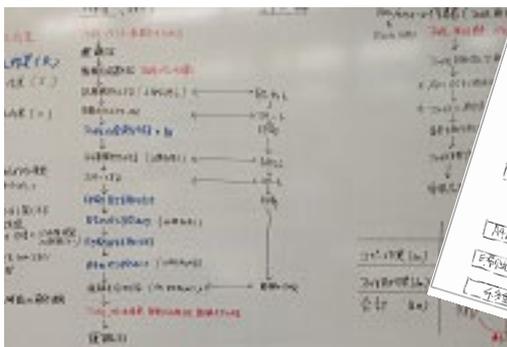
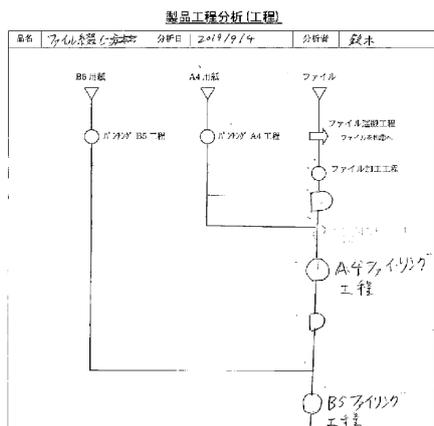
グループ演習はフェイスシールドや手袋の使用・3密を避けて実施

します。



※写真は新型コロナウイルスが流行する前のグループ演習風景です

* 分析結果 (演習報告書より)



週	日次	日 程	カリキュラム	受講形式
第1週	1	3月22日 (水)	1. 問題解決プロセスとIEの考え方 2. 管理技術とは 3. 問題の範囲と改善案の関係 4. 工程分析の意義と考え方 5. 連合作業分析の意義と考え方	会場受講 もしくは オンライン受講
第2週	2	3月27日 (月)	6. 時間分析の意義とその手順 7. 改善演習(1) 「ファイル綴じ作業」 * 工程分析・時間分析・連合作業分析を用いてリードタイムを短縮せよ！ 8. 演習結果(改善案)の発表と講評	グループ改善演習のため 対面式(会場)受講 会場：生産性本部ビル (東京・千代田区)
	3	3月28日 (火)	9. 動作分析の意義と手順・動作経済の原則 10. 改善演習(2) 「小物部品の組立作業」 * 動作分析を用いて両手のムダな動きを把握し、レイアウトを見直して更にリードタイムを短縮せよ！ 11. 演習結果(改善案)の発表と講評	
	4	3月29日 (水)	12. 稼働分析の意義と考え方 13. 標準作業と標準時間の意義と考え方 14. 流動数分析の意義と考え方 15. 質疑・まとめ ☆ 修了証授与	会場受講 もしくは オンライン受講

*都合により内容など変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆参加費◆ 会員：88,000円 一般：132,000円 日本生産性本部 賛助会員：99,000円
(1名あたり、税込み) *他地区IE協会の会員も会員価格となります

◆申込方法◆ ① ホームページに必要事項をご記入の上、お申し込みください。
https://www.j-ie.com/seminar/koukai_kouza/
② 研修日の2週間前に、参加証(会場地図付き)と請求書を送付いたします。
③ ご都合が悪くなった場合は、代理の方をご派遣ください。
*研修日の7日前からキャンセル料を申し受けます。あらかじめご了承ください。

◆問合せ◆ 日本IE協会(略称) 担当：島田、手呂内 TEL. 03-3511-4062 FAX. 03-3511-4069
ホームページ <https://www.j-ie.com/> Eメール jiie@j-ie.com
〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12

JIE